

2008年8月25日
日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

日立指静脈認証システムをCAIXA ECONÔMICA FEDERALが採用 ブラジルの金融機関で初めての指静脈認証ATM

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長兼 CEO:大谷 彰彦/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)の非接触型指静脈認証装置が、このたび、CAIXA ECONÔMICA FEDERAL(カイヤ エコノミカ フェデラル/社長: Maria Fernanda Ramos Coelho/以下、CAIXA 銀行)のATMの本人認証システムとして採用されました。

CAIXA 銀行は、今般、金融犯罪による被害の防止策として、指静脈認証に対応した生体認証機能を搭載したATMのパイロット運用を本年中に開始します。指静脈認証技術は、登録されるデータがコンパクトでありながら高い認証精度を実現していること、認証速度が速く、装置が小型であり使いやすいく、ならびに日本で多数の金融機関で採用されていることから、今回の採用に至ったものです。

CAIXA 銀行では、非接触型指静脈認証装置を搭載したDIEBOLD PROCOMP社(ディーボルト プロコム/社長: Joao Abud Junior)製のATMを100台導入する予定です。ATMの利用者は、暗証番号を入力するだけでなく、指を認証装置にかざし、あらかじめ登録された情報と実際の指静脈情報を瞬時に照合して本人確認を行うことで、安心してATMを使うことができます。

日立オムロンターミナルソリューションズは、今後も、安心・安全・快適な情報社会の実現に向けて、さまざまな市場ニーズに応えられるソリューションを創造していきます。

■CAIXA銀行について

CAIXA 銀行は預金量ブラジル第2位^{*1}の金融機関であり、2,000店舗以上の営業拠点と1万9千台以上^{*2}のATMを有しています。

※1 2006年度 現在

※2 2007年度 現在

■DIEBOLD PROCOMP社について

DIEBOLD グループの一員であり、ブラジル国内シェア No.1^{*3}のATMサプライヤーです。

※3 2008年4月 現在

■指静脈認証システムの特徴と仕組み

指静脈認証技術は、株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫)が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、成りすましや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に触れることなく高い認証精度を持ちます。また、装置もコンパクトで、ATMの本人認証、PCログインや入退室管理の他にも自動車などさまざまな分野への応用が期待されています。

■本件に関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 経営戦略室 経営企画部【担当:長束】
〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館
TEL:03-5719-6009(ダイヤルイン)

以上

■ CAIXA 銀行の会社概要

| | |
|--------|---|
| 商号 | CAIXA ECONÔMICA FEDERAL |
| 設立 | 1861年 |
| 本社所在地 | ブラジリア |
| 代表者 | Maria Fernanda Ramos Coelho |
| 決算期 | 12月 |
| 従業員数 | 72,252名 |
| 事業内容 | 公営金融機関としての金融サービス・公的サービスの提供 |
| ホームページ | http://www.caixa.gov.br/ |

■ DIEBOLD PROCOMP 社の会社概要

| | |
|--------|---|
| 商号 | Procomp Ind. Eletronica Ltda |
| 設立 | 1985年 |
| 本社所在地 | サンパウロ |
| 代表者 | Joao Abud Junior |
| 決算期 | 12月 |
| 従業員数 | 2,559名 |
| 事業内容 | 金融機関向け端末の製造・販売・メンテナンス |
| ホームページ | http://www.procomp.com.br/defaultproc.asp |